

猪苗代町から始まる 新たな芸術祭

県内で開かれる二大フェス「オハラ☆ブレイク」と「風とロック芋煮会」。異なる個性を持つ二つのイベントが一つになることで、新たな価値を生み出します。17年間温め続けた構想が、震災から15年という節目の年に「September JAM」として結実します。



けたのが、スコットランドで開かれていた世界最大級の文化・芸術イベント「エディンバラ・フェスティバル」でした。町全体がフェスティバルの会場となり、太道芸や演劇、音楽、古本市など、さまざまな催しが同時に開催されます。人々は自由に街を巡りながら、芸術を楽しむことができます。

猪苗代町全体が、 44日間の芸術祭に

「September JAM」の会期は、2026年9月21日から11月3日までの44日間。町内各所で、ライブや映画上映、アート展示など、多彩な催しが展開されます。



2016年のオハラ☆ブレイクから地場産品を使ったメニューを提供している猪苗代☆食堂

芸術祭開幕日の9月21日と翌22日には、「風とロック芋煮会 in September JAM」が猪苗代スキー場ミネロで開催されます。箭内さんがプロデュースする「風とロック芋煮会」は、これまで親しまれてきたスタイルを大切にしながら開催されます。9月23日には、「オハラ☆ブレイク」のコンセプトを受け継いだイベントを、猪苗代町中心部の亀ヶ城公園で開催します。磐梯山を望む会場で音楽を楽しみながら、徒歩圏内に点在するアート作品や映画上映、商店などを巡ることができます。ライブの合間に町を歩き、作品を鑑賞したり、映画を観たり、食事を楽しんだりすることも、この芸術祭の魅力の一つです。

誰もがアートの一部になる芸術祭へ

「アートというのは、つくることだけに価値があるのではなく、それを受け取る、観る、体験することもアートだと思っですよね。アートに携わる一部の人たちが特権階級のように振る舞う空気がすごく嫌で。『私は絵のことは何もわからないんです』という人はたくさんいると思うんだけど、絵の前に立つ

ジャンルを越えて、 町全体がアートになる

音楽フェスでも、美術展でもない。音楽や映画、広告、演劇、演芸、アニメーション、食文化など、多彩な表現が交わり、町そのものを舞台に展開する新しい芸術祭「September JAM」が、この秋、猪苗代町で始まります。

この芸術祭は、突然生まれたものではありません。その始まりは17年前。「町全体を舞台にしたロングランの一大イベントをやりたい」という思いから始まりました。

構想を描いたのは、「オハラ☆ブレイク」を企画する菅真良さん（猪苗代町出身）と、「風とロック芋煮会」を手がける箭内道彦さん（郡山市出身）。二人がさまざまな出会いや経験を重



共同実行委員長 箭内 道彦さん

郡山市出身のクリエイティブディレクター。広告や音楽など幅広い分野で活動し、福島発の音楽イベント「風とロック芋煮会」を手がけ、福島魅力を発信している。

瀬戸内、エディンバラ、 そして猪苗代へ

「September JAM」の原点は、2010年に菅さんが訪れた「瀬戸内国際芸術祭」でした。

作品を鑑賞するだけではなく、人々が島を歩き、地域の暮らしや風景を楽しむ姿を見て、「猪苗代でもこんな芸術祭ができたら」と感じたといいます。

その思いを箭内さんや日本を代表する現代美術家の奈良美智さんに相談し、構想は少しずつ形になっていきました。

そして2013年には、その第一歩として猪苗代湖畔・天神浜で「オハラ☆ブレイク」が始まりました。

さらに二人が大きな刺激を受

こと自体がアートで、だから音楽の観客もミュージシャンだと思っし、美術の鑑賞者もアーティスト」と箭内さんは語ります。

アートは、つくり手だけのものではありません。作品を観る人、音楽を聴く人、心を動かされる人もまた、アーティストです。「アートはわからない」と構える必要はなく、作品の前で何かを感じること、その体験そのものが芸術との出会いになります。

「September JAM」は、誰もが自由に芸術に触れ、自分なりの楽しみ方を見つけられる場となります。

ともにつくる芸術祭

震災から15年の節目に、「オハラ☆ブレイク」と「風とロック芋煮会」という異なる個性を



共同実行委員長 菅 真良さん

上新町出身。東北最大級の野外ロックフェスティバル「荒吐ロックフェス」や猪苗代湖畔で開催している総合芸術イベント「オハラ☆ブレイク」をプロデュースしている。

持つ二つのイベントが一つになり、新しい芸術祭が誕生します。

この芸術祭は、出演者や主催者だけでつくるものではなく、町に暮らす皆さん一人一人が参加することで、さらに大きな魅力を生み出すものです。音楽や美術、さまざまな表現を通して、町の魅力や新たな一面を発見していただける機会となります。

ぜひ会場に足を運び、町全体が舞台となる特別な時間を一緒に楽しみましょう。

イベントの詳細やチケットの購入方法は、公式ホームページ



をご覧ください。広報猪苗代7月号には、お得な町民限定割引チケットの購入方法を掲載しています。

※この記事は、DONUT (donutroll.tokyo) に掲載された記事をもとに、抜粋・編集し作成しています。